

## アミメカゲロウが発生します 橋を走行するにはご注意ください ～アミメカゲロウ発生対策として、水銀灯・看板を設置～

例年、福島市内では8月下旬から9月下旬にかけて河川などから「アミメカゲロウ」が大量発生します。

カゲロウが多く発生する道路の橋では、視界不良やスリップなどによる交通事故が発生するおそれがあるため、道路を管理する国土交通省・福島県・福島市では、橋の下面や河川敷に集虫灯（水銀灯）を設置し、道路上のカゲロウを軽減する対策を行います。

また、注意喚起の看板もあわせて設置しますので、橋を走行するには十分にお気をつけください。

- 期 間 平成21年9月1日（月）～9月下旬（予定）  
（カゲロウの発生状況により、期間を変更することもあります。）

■カゲロウ対策を行う橋（16カ所）

国土交通省 4カ所

福島県 8カ所

福島市 4カ所

※詳細は別紙のとおり

■対策の内容

1. 集虫灯の設置

橋の下面や河川敷に集虫灯（水銀灯）を設置することにより、カゲロウを誘導し、道路上のカゲロウを軽減します。

2. 注意喚起看板の設置

カゲロウが発生するおそれがある期間は、「カゲロウ発生 走行注意」の看板を設置します。

<記者発表先>福島県政記者クラブ、福島市政記者会

■お問い合わせ先

●国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

福島国道維持出張所長 岩渕 誠 TEL 024-546-0524

福島河川国道事務所 TEL 024-546-4331（代表）

副所長（道路担当） 向井 秀一

道路管理第二課長 小倉 儀治

防災課長 山口 是治

●福島県 県北建設事務所 地域保全課 TEL 024-521-7704

●福島市役所 建設部 道路管理課 TEL 024-535-1111

## 「アメミカゲロウ」対策を行う場所

橋梁名	立て看板	集虫灯	集虫灯の規格	河川敷の集虫灯	備考
蓬萊橋	2	2	400W 水銀灯		市道(福島市)
弁天橋	2	6	1,000W 水銀灯		国道4号(国交省)
天神橋	2	2	300W 水銀灯		市道(福島市)
大仏橋	2	6	1,000W 水銀灯		国道4号(国交省)
松齢橋	2	2	300W 水銀灯	下流側に集虫灯 400W×2=800W 3基(50m間隔)	県道(福島県)
渡利大橋	2	3	400W 水銀灯		国道114号(福島県)
三本木橋	2	2	400W 水銀灯		市道(福島市)
文知摺橋	2	4	400W 水銀灯	下流側に集虫灯 400W×2=800W 3基(100m間隔)	国道115号(福島県)
松川橋	2	2	1,000W 水銀灯		国道4号(国交省)
鎌田大橋	2	2	400W 水銀灯		市道(福島市)
瀬上橋	2	3	1,000W 水銀灯		国道4号(国交省)
伊達橋	2	2	400W 水銀灯		国道399号(福島県)
月の輪大橋	2	2	400W 水銀灯		県道(福島県)
大正橋	2	2	300W 水銀灯		県道(福島県)
伊達崎橋	2	2	400W 水銀灯		主要地方道(福島県)
梁川大橋	2	2	400W 水銀灯		国道349号(福島県)

### ▼ 集中灯(水銀灯)設置状況



写真：国道4号 大仏橋（福島市舟場町）